

松が丘園 通信 6年9月号

令和6年9月2日発行・vol.61
社会福祉法人相模原市社会福祉事業団

- ◆この通信は、障害者支援センター松が丘園で行う事業の情報をお伝えしています。
- ◆事業団ホームページには、この通信の他、各事業の詳細を掲載していますので、こちらも合わせてご覧ください。
www.sagamihara-shafuku.or.jp/matsugaokaen/mtgk-news.html

第27回 松が丘園祭～銀河の森フェスタ～

松が丘園祭～銀河の森フェスタ～を10月26日(土)午前10時から午後3時まで開催いたします。フランクフルトや焼きそば、コロッケなどの模擬店、松が丘園自立訓練事業の皆さんによる華やかなよさこい演舞や各種コンサート。松が丘園を利用された方、就労援助センターの登録者が集うホームカミングデー。パラスポーツ体験。地域の皆様協力によるバザーなど楽しみなイベントを盛り沢山で開催いたします。皆様どうぞお誘いあわせの上お越しください。お待ちしております。

第27回 松が丘園祭

10月26日(土)
午前10時から午後3時まで

会場:相模原市立障害者支援センター松が丘園(淵野辺公園前)

【主催】
社会福祉法人相模原市社会福祉事業団
〒252-0223
相模原市中央区松が丘1-23-1
電話:042-750-1905
FAX:042-750-1906

交通のご案内(相原中バス)
○ JR相模原駅から
相05 大野台経由相模大野駅行きバス
○ JR淵野辺駅南口から
相36 相37 音楽館線バス
○ 小田急相模大野駅から
相05 大野台経由相模原駅行きバス
※ いずれも「淵野辺公園」下車、停留所前

※駐車場はございません。公共交通機関でのご来場をお願いいたします。

【バザー物品の募集】

ご家庭などに眠る未使用の品物などがございましたら、出品にご協力いただけますと幸いです。10/1(火)から10/24(木)の間に松が丘園にお持ちください。詳しくは、松が丘園バザー担当までお気軽にお問い合わせください。

☎042-758-2121 バザー担当:天野



〈焼きたてのパンが並ぶ 麦の穂〉

福祉研修センター

<令和6年度相模原市強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)のお知らせ>

強度行動障害を有する方に対し、適切な支援を行う職員の人材育成を目的として「相模原市強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)」を実施いたします。

令和6年度は11月21日(木)、22日(金)の2日間、けやき会館2階職員研修所にて、集合研修で開催いたします。申込期限は10月18日(金)消印有効です。9月20日より事業団ホームページにて募集案内を掲載いたします。ご確認いただきお申込みください。お申し込み多数の場合は選考となりますので、ご了承ください。

<令和6年度相模原市重症心身障害児者・医療的ケア児等看護研修のお知らせ>

相模原市重症心身障害児者・医療的ケア児等看護研修事業を実施いたします。

この研修は在宅の心身障害児者・医療的ケア児者の訪問看護等の充実のため、看護に必要な知識、技術の向上を図るとともに、重症心身障害児者・医療的ケア児者を対象とするサービスを提供する事業者の拡大を図ることを目的として、下記のとおり、実施いたします。皆様のご参加をお待ちしております。詳しくは担当までお問合せ下さい。

☎042-758-2121 研修担当:佐藤

令和6年度相模原市重症心身障害児者・医療的ケア児等看護研修事業プログラム

	日時	研修名・講師
1	9/10(火) 18:00~20:00	重症心身障害児者の「こころ良さ」を目指して①(オンライン講義) 相模原療育園 理学療法士 樋口 滋氏
2	10/2(水) 18:00~20:00	重症心身障害児者の摂食について① 障害(児)への食事介助法や口腔ケアについて 児童期における支援の重要性とその介助法など(オンライン講義) 昭和大学歯学部口腔衛生学講座 渡邊 賢礼氏
3	10/10(木) 18:00~20:00	重症心身障害児者の「こころ良さ」を目指して②(演習:松が丘園) 相模原療育園 理学療法士 樋口 滋氏
4	10/12(土) 14:00~16:00	「てんかんを学ぼう」(講義:松が丘園) 相模原療育園 施設長 細田のぞみ氏
5	10/16(水) 18:00~20:00	重症心身障害児者の摂食について② 障害(者)への食事介助法や口腔ケアについて 成人期における支援とその介助法など(オンライン講義) 昭和大学歯学部口腔衛生学講座 内海 明美氏
6	11/7(木) 18:00~20:00	重症心身障害児者の摂食について③ 基本的な食事介助法、飲水法、口腔ケア法について(演習:松が丘園) 昭和大学歯学部口腔衛生学講座 石崎 晶子氏
7	12/7(土) 14:00~16:00	「消化管のはなし」(講義:松が丘園) 相模原療育園 医師 武田憲子氏

<研修報告>

今年度の福祉研修センターでは、福祉分野で初めて勤務される方のニーズにお応えすべく、新たに、「入門コース」を開設いたしました。“学び直し”をご希望される方々も受講されています。6月から令和7年1月にかけて全5回シリーズの講座となります。第1回～3回の講座を田園調布学園大学 松本葉子先生を講師にお迎えして『福祉の仕事を知ろう』『支援者の価値観と倫理観』『対人支援の専門性とは』をご講義いただき、ソーシャルワーカーとしての基本的な知識を分かりやすく説明していただきました。入門コースでは研修受講の他に地域で働く福祉従事者の横の繋がりが出来ることを目指しています。11月には第4回目として『障害の理解と障害者を支える思想』を田園調布学園大学 隅河内司先生をお迎えして開催します。入門コースを受講希望の皆様、単回受講も承っております。また、その他にも多くの研修を企画しております。詳しくは松が丘園ホームページをご覧ください。研修でお会いできるのを楽しみにしております。



障害者支援センター多機能型事業所

<障害者支援センター多機能型事業所

ベーカリー班 経営戦略会議

ベーカリー班では、今年度より利用者が主体となり売上向上にむけて話し合う、経営戦略会議を毎月行っています。11時40分の焼き上がりの前に販売することができる商品の開発や、来店者数や売上金額をグラフ化し、傾向や改善のアイデアを利用者同士で出し合っています。また日々できることとして、“さわやかな挨拶”を心掛けるなど様々なアイデアを出し合いながら作業に取り組んでいます。



商品開発されたピザトースト(左)と明太じゃがトースト(右)

基幹相談支援センター等事業

<「教育」と「福祉」の意見交換会を開催しました>

8月6日(火)相模原市障害者自立支援協議会 緑区課題検討会の取組みとして、「教育と福祉の意見交換会」を開催しました。この意見交換会は、緑区における地域課題の取組みから企画され、相模原市内の教員・教育関係者と緑区内の福祉サービス事業所職員や障害福祉サービスを担当する行政職員を対象に、地域における教育と福祉の連携体制を構築することを目的としています。

第一部は行政職員より障害福祉サービスの制度説明、第二部は架空事例を用いたグループワークを行いました。当日は、教育側から12名、福祉側から31名の参加があり、参加者からは「お互いにハードルを感じていたことがわかった」「意見交換会に参加したことで、今後困ったことがあったときに相談しやすくなった」等の感想がありました。

今後も教育と福祉の連携強化を目指した活動を続けていきます。

地域障害者施設支援事業

<なつやすみワークショップ>

7月25日、26日にあじさい会館ロビーにおいて、相模原市障害者地域作業所等連絡協議会とあじさい会館の共催事業「なつやすみワークショップ」を行いました。機織り(はたおり)コースター、ビーズアクセサリ、ハーバリウム、オリジナルはがきバスポプリなど福祉ショップバオバブで販売している商品をアレンジして、参加者によるオリジナル作品を作ってもらう企画です。当日はととても暑い一日でしたが、夏休み中のお子さんやそのご家族、年配の方まで140名の方々に体験していただき、福祉事業所利用者と市民の方との交流にもつながりました。参加者からは「こうしてひとつずつ商品を作っているんですね、大切に使います」「1年に一度でなくもっと開催してほしい」「事業所の活動がわかりました」等の声をいただき、日頃の商品づくりの励みとなりました。今後も地域との交流の活動を企画していきたいと思えます。



休館日のお知らせ

11月16日(土)17日(日)は定期清掃による休館日となります。

休館日については松が丘園のすべての事業がお休みとなりますので、ご注意ください。